

産業環境委員会情報連絡

令和7年11月12日

情報連絡事項	頁
(1) 熱中症対策応援金について	2
(2) ウォームビズの実施について	3
(3) 「環境フェスティバルin A－F e s t a 2025」の実施結果について	4
(4) あらかわ自然体験ウォークラリー（新規）の実施結果について . . .	6
(5) 環境講座の実施結果について	8
(6) 令和7年度廃棄物管理責任者講習会の実施について	9
(7) 年末の不法投棄・落書き防止の取組について	10

(環 境 部)

産業環境委員会情報連絡

令和7年11月12日

件名	熱中症対策応援金について				
所管部課名	環境部環境政策課				
内 容	東京都の水道料金無償化事業の対象外となった区民等を対象に実施した、熱中症対策応援金について、9月末をもって受付を終了したため情報連絡する。				
	1 申請件数について				
	水道利用自治体	地 域	世 帯 数	申請世帯数	申請率
	川口市	足立区入谷 9-31	91 世帯	83 世帯	91%
	草加市	足立区東伊興 2-3	15 世帯	12 世帯	80%
		足立区西保木間 4-12	15 世帯	9 世帯	60%
	合計		121 世帯	104 世帯	86%
	2 事業の周知について				
	(1) 7月31日付プレスリリース				
	(2) 7月31日付区ホームページ公開				
(3) 8月4日草加市、5日川口市より対象者へ通知等を郵送					
3 東京都からの交付金について					
令和7年9月8日付で、都の事業の対象外となる地域がある自治体向けに「水道料金に係る基本料金無償臨時特別交付金交付要綱」が策定された。					
これを受け、区の熱中症対策応援金給付額相当額（10割補助）について、東京都に交付申請を行っていく。					
4 今後の対応について					
東京都と情報共有を行い、翌年度の実施については、東京都の水道料金無償化事業の動向を注視していく。					

産業環境委員会情報連絡

令和7年11月12日

件 名	ウォームビズの実施について
所管部課名	環境部環境政策課
内 容	エネルギー使用量を削減することによって、CO₂の発生を削減し、地球温暖化を防止する対策として「ウォームビズ」を実施する。区施設においては、室温は19℃を目安とする。 1 対象 全ての区施設 2 実施期間 令和7年12月1日（月）～令和8年3月31日（火） 3 取組内容（環境省の推奨内容） （1）区施設の暖房時の室温は19℃を目安とする。 （2）区民等には室温を20℃（目安）としたCO₂削減の協力の呼びかけ 4 区民等への周知及び呼びかけ （1）区施設にポスター掲示 （2）ミニのぼり旗のカウンター等への設置 （3）あだち広報、区ホームページおよびSNS 5 留意点 職員の服装については、区民に不快感を与えないように「オフィススタイルブック」を参考にするよう注意を促す。 区民等には環境省のウォームビズに沿い、暖房中の室温が過度にならないように快適に過ごすライフスタイルを呼びかけ、CO₂削減を推奨していく。

産業環境委員会情報連絡

令和7年11月12日

件 名	「環境フェスティバル in A－F e s t a 2025」の実施結果について																									
所管部課名	環境部環境政策課																									
内 容	令和7年10月11日（土）、12日（日）に実施した「環境フェスティバル in A－F e s t a 2025」について、以下のとおり情報連絡する。																									
	1 延べ来場者数																									
		<table><tr><td></td><td>令和6年度</td><td>令和7年度</td></tr><tr><td>来場者数</td><td>3，227人</td><td>8，517人（前年比 5，290人増）</td></tr><tr><td>ブース数</td><td>6</td><td>11</td></tr></table>		令和6年度	令和7年度	来場者数	3，227人	8，517人（前年比 5，290人増）	ブース数	6	11															
		令和6年度	令和7年度																							
	来場者数	3，227人	8，517人（前年比 5，290人増）																							
	ブース数	6	11																							
	2 実施内容について																									
		<table><tr><th>ブース（50音順）</th><th>内容</th></tr><tr><td>① あだち環境マイスターの会</td><td>環境クイズ、啓発パネル展示</td></tr><tr><td>② 足立区環境情報プラザ</td><td>リサイクル工作</td></tr><tr><td>③ 足立区女性団体連合会 環境部会</td><td>環境普及啓発パネル、手作りリサイクル小物販売</td></tr><tr><td>④ 足立清掃事務所</td><td>プラ分別周知、リチウムイオン電池等回収、清掃車両展示</td></tr><tr><td>⑤ 環境基金助成団体</td><td>エコ容器紹介、木製カトラリー摺り取り</td></tr><tr><td>⑥ 東京二十三区清掃一部事務組合</td><td>工場紹介パネル展示</td></tr><tr><td>⑦ 生ごみ処理機実機展示</td><td>生ごみ処理機展示と補助金案内</td></tr><tr><td>⑧ 廃食油回収&航空燃料化映像</td><td>廃食油回収と航空燃料化する過程の映像</td></tr><tr><td>⑨ 古着回収</td><td>古着回収</td></tr><tr><td>⑩ マイボトル用給水所</td><td>給水機で水の提供、ワークショップ</td></tr><tr><td>⑪ 野鳥モニター</td><td>野鳥写真展示、モニター活動紹介</td></tr></table>	ブース（50音順）	内容	① あだち環境マイスターの会	環境クイズ、啓発パネル展示	② 足立区環境情報プラザ	リサイクル工作	③ 足立区女性団体連合会 環境部会	環境普及啓発パネル、手作りリサイクル小物販売	④ 足立清掃事務所	プラ分別周知、リチウムイオン電池等回収、清掃車両展示	⑤ 環境基金助成団体	エコ容器紹介、木製カトラリー摺り取り	⑥ 東京二十三区清掃一部事務組合	工場紹介パネル展示	⑦ 生ごみ処理機実機展示	生ごみ処理機展示と補助金案内	⑧ 廃食油回収&航空燃料化映像	廃食油回収と航空燃料化する過程の映像	⑨ 古着回収	古着回収	⑩ マイボトル用給水所	給水機で水の提供、ワークショップ	⑪ 野鳥モニター	野鳥写真展示、モニター活動紹介
	ブース（50音順）	内容																								
	① あだち環境マイスターの会	環境クイズ、啓発パネル展示																								
② 足立区環境情報プラザ	リサイクル工作																									
③ 足立区女性団体連合会 環境部会	環境普及啓発パネル、手作りリサイクル小物販売																									
④ 足立清掃事務所	プラ分別周知、リチウムイオン電池等回収、清掃車両展示																									
⑤ 環境基金助成団体	エコ容器紹介、木製カトラリー摺り取り																									
⑥ 東京二十三区清掃一部事務組合	工場紹介パネル展示																									
⑦ 生ごみ処理機実機展示	生ごみ処理機展示と補助金案内																									
⑧ 廃食油回収&航空燃料化映像	廃食油回収と航空燃料化する過程の映像																									
⑨ 古着回収	古着回収																									
⑩ マイボトル用給水所	給水機で水の提供、ワークショップ																									
⑪ 野鳥モニター	野鳥写真展示、モニター活動紹介																									

3 来場者の声

- (1) リチウムイオン電池は、店舗が引き取ってくれなかったなので、回収していただけてありがたい。
- (2) 生ごみ処理機の音が静かで夜でも使いやすいと思った。
- (3) 家庭で出た油が飛行機の燃料になる過程を知ることができた。
- (4) 足立区内に色々な種類の沢山の野鳥がいるなんて驚いた。
- (5) 普段買いだめしていたが、食べ切れる分だけ買おうと思う。

4 当日の様子



一日目の様子



野鳥写真展示



展示用清掃車両



廃食油の航空燃料化映像

産業環境委員会情報連絡

令和7年11月12日

件名	あらかわ自然体験ウォークラリー（新規）の実施結果について															
所管部課名	環境部環境政策課															
内容	例年9月に実施していた「あだち自然体験デー」に代わり開催した「あらかわ自然体験ウォークラリー」の実施結果について、以下のとおり情報連絡する。															
	事業名	あらかわ自然体験ウォークラリー														
	実施日時	令和7年10月18日（土） 午前10時00分～午後3時00分 天気：晴れ														
	実施会場	荒川千住新橋緑地付近～扇大橋（約4km、徒歩約1時間） 														
事業実績	<table><thead><tr><th>ブース名</th><th>参加者数</th></tr></thead><tbody><tr><td>① 生きもののクイズ</td><td>350人</td></tr><tr><td>② 植物発見ビンゴ(台紙に描かれている植物を探してビンゴを行う)</td><td>298人</td></tr><tr><td>③ 荒川クイズ</td><td>257人</td></tr><tr><td>④ アプリを使った生きものの観察</td><td>235人</td></tr><tr><td>⑤ 双眼鏡で野鳥観察</td><td>331人</td></tr><tr><td>①～⑤の合計（延べ人数）</td><td>1,471人</td></tr></tbody></table>		ブース名	参加者数	① 生きもののクイズ	350人	② 植物発見ビンゴ(台紙に描かれている植物を探してビンゴを行う)	298人	③ 荒川クイズ	257人	④ アプリを使った生きものの観察	235人	⑤ 双眼鏡で野鳥観察	331人	①～⑤の合計（延べ人数）	1,471人
	ブース名	参加者数														
	① 生きもののクイズ	350人														
	② 植物発見ビンゴ(台紙に描かれている植物を探してビンゴを行う)	298人														
	③ 荒川クイズ	257人														
	④ アプリを使った生きものの観察	235人														
	⑤ 双眼鏡で野鳥観察	331人														
	①～⑤の合計（延べ人数）	1,471人														

	主な意見・感想など	ア 普段歩かない場所でのイベントで、自然を満喫できた（大人）。 イ 楽しみながら、荒川の自然を感じることができた。家族で自然をじっくり観察できて楽しかった（大人）。 ウ クイズをしながら、自然のことを学べて楽しかった。今後はごみを捨てないで、生きもののすみかを壊さないようにしたい（小学生）。
	当日の様子	〈荒川に住む生きものを調査〉 〈調査結果について解説〉

産業環境委員会情報連絡

令和7年11月12日

件 名	環境講座の実施結果について																														
所管部課名	環境部環境政策課																														
内 容	標記の件について、以下のとおり情報連絡する。																														
	<table><tr><td>事業名</td><td>落語でたのしく海の環境について学ぼう！</td></tr><tr><td>実施日時</td><td>令和7年10月4日（土） 午前10時30分～午前11時45分</td></tr><tr><td>実施会場</td><td>ギャラクシティ</td></tr><tr><td>対 象</td><td>区内在住・在学・在勤の方</td></tr><tr><td>事業実績</td><td><table><tr><td></td><td>令和6年度</td><td>令和7年度</td><td>増減数</td></tr><tr><td>応募者数</td><td>72人</td><td>126人</td><td>+54人</td></tr><tr><td>当選者数(定員)</td><td>72人(50人)</td><td>71人(50人)</td><td>△1人(±0)</td></tr><tr><td>参加者数</td><td>31人</td><td>49人</td><td>+18人</td></tr></table></td></tr><tr><td>主な意見・感想など</td><td>ア 楽しく勉強ができた。今後はごみをポイ捨てしないようにしたい（小学生）。 イ 講師から、温暖化の影響を将来のことと結び付けて話してもらうことで、自分ごととして捉えることができた（大人）。 ウ 今後は、環境問題に取り組む企業の商品を積極的に取り入れるようにしたい（大人）。</td></tr><tr><td>当日の様子</td><td>  〈海の温暖化についての落語〉 〈講師から温暖化等について解説〉 </td></tr></table>	事業名	落語でたのしく海の環境について学ぼう！	実施日時	令和7年10月4日（土） 午前10時30分～午前11時45分	実施会場	ギャラクシティ	対 象	区内在住・在学・在勤の方	事業実績	<table><tr><td></td><td>令和6年度</td><td>令和7年度</td><td>増減数</td></tr><tr><td>応募者数</td><td>72人</td><td>126人</td><td>+54人</td></tr><tr><td>当選者数(定員)</td><td>72人(50人)</td><td>71人(50人)</td><td>△1人(±0)</td></tr><tr><td>参加者数</td><td>31人</td><td>49人</td><td>+18人</td></tr></table>		令和6年度	令和7年度	増減数	応募者数	72人	126人	+54人	当選者数(定員)	72人(50人)	71人(50人)	△1人(±0)	参加者数	31人	49人	+18人	主な意見・感想など	ア 楽しく勉強ができた。今後はごみをポイ捨てしないようにしたい（小学生）。 イ 講師から、温暖化の影響を将来のことと結び付けて話してもらうことで、自分ごととして捉えることができた（大人）。 ウ 今後は、環境問題に取り組む企業の商品を積極的に取り入れるようにしたい（大人）。	当日の様子	 〈海の温暖化についての落語〉 〈講師から温暖化等について解説〉
	事業名	落語でたのしく海の環境について学ぼう！																													
	実施日時	令和7年10月4日（土） 午前10時30分～午前11時45分																													
	実施会場	ギャラクシティ																													
	対 象	区内在住・在学・在勤の方																													
	事業実績	<table><tr><td></td><td>令和6年度</td><td>令和7年度</td><td>増減数</td></tr><tr><td>応募者数</td><td>72人</td><td>126人</td><td>+54人</td></tr><tr><td>当選者数(定員)</td><td>72人(50人)</td><td>71人(50人)</td><td>△1人(±0)</td></tr><tr><td>参加者数</td><td>31人</td><td>49人</td><td>+18人</td></tr></table>		令和6年度	令和7年度	増減数	応募者数	72人	126人	+54人	当選者数(定員)	72人(50人)	71人(50人)	△1人(±0)	参加者数	31人	49人	+18人													
	令和6年度	令和7年度	増減数																												
応募者数	72人	126人	+54人																												
当選者数(定員)	72人(50人)	71人(50人)	△1人(±0)																												
参加者数	31人	49人	+18人																												
主な意見・感想など	ア 楽しく勉強ができた。今後はごみをポイ捨てしないようにしたい（小学生）。 イ 講師から、温暖化の影響を将来のことと結び付けて話してもらうことで、自分ごととして捉えることができた（大人）。 ウ 今後は、環境問題に取り組む企業の商品を積極的に取り入れるようにしたい（大人）。																														
当日の様子	 〈海の温暖化についての落語〉 〈講師から温暖化等について解説〉																														

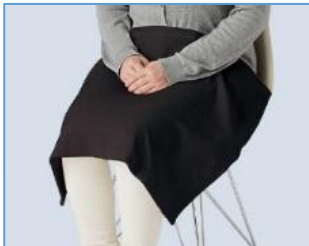
産業環境委員会情報連絡

令和7年11月12日

件 名	令和7年度廃棄物管理責任者講習会の実施について												
所管部課名	環境部ごみ減量推進課												
内 容	1 目的 廃棄物の処理及び再利用に関する条例に基づき、事業用大規模建築物所有者が選任した廃棄物管理責任者に対して、必要な知識の取得を推進する。												
	2 受講対象者 (1) 新任の廃棄物管理責任者 (2) 前年度までの講習会を受講していない廃棄物管理責任者 ※ 未受講に対する罰則の規定はないが、廃棄物の適正処理促進に有効なため受講を勧奨している。												
	3 令和6年度のアンケート結果を踏まえた実施期間及び実施方法												
	<table><tr><td></td><td>アンケート結果</td><td>変更前</td><td>変更後</td></tr><tr><td>実施期間</td><td>受講時期を早めてほしい</td><td>R6年12月11日 ～R7年3月11日</td><td>R7年11月20日 ～R8年2月20日 (予定)</td></tr><tr><td>実施方法</td><td>既に必要な知識を取得済のため学習の必要性を感じない (テストのみにしてほしい)</td><td>1 自主学習 (事業系ごみの適正処理・減量ハンドブック及び動画視聴) 2 テスト</td><td>過去に別の建築物での責任者だった者などはテストのみを可とする</td></tr></table>		アンケート結果	変更前	変更後	実施期間	受講時期を早めてほしい	R6年12月11日 ～R7年3月11日	R7年11月20日 ～R8年2月20日 (予定)	実施方法	既に必要な知識を取得済のため学習の必要性を感じない (テストのみにしてほしい)	1 自主学習 (事業系ごみの適正処理・減量ハンドブック及び動画視聴) 2 テスト	過去に別の建築物での責任者だった者などはテストのみを可とする
		アンケート結果	変更前	変更後									
	実施期間	受講時期を早めてほしい	R6年12月11日 ～R7年3月11日	R7年11月20日 ～R8年2月20日 (予定)									
	実施方法	既に必要な知識を取得済のため学習の必要性を感じない (テストのみにしてほしい)	1 自主学習 (事業系ごみの適正処理・減量ハンドブック及び動画視聴) 2 テスト	過去に別の建築物での責任者だった者などはテストのみを可とする									
	4 修了条件 講習会受講後に実施するテストで7割以上正解												
	5 令和7年度の受講対象者数												
	<table><tr><td>新任の責任者</td><td>前年度までの未受講者</td><td>合計</td></tr><tr><td>166人</td><td>161人</td><td>327人</td></tr></table>	新任の責任者	前年度までの未受講者	合計	166人	161人	327人						
新任の責任者	前年度までの未受講者	合計											
166人	161人	327人											
6 廃棄物管理責任者講習会受講率の推移													
<table><tr><td></td><td>令和4年度</td><td>令和5年度</td><td>令和6年度</td></tr><tr><td>受講率</td><td>78.2%</td><td>82.2%</td><td>83.3%</td></tr></table>		令和4年度	令和5年度	令和6年度	受講率	78.2%	82.2%	83.3%					
	令和4年度	令和5年度	令和6年度										
受講率	78.2%	82.2%	83.3%										
7 今後の方針 講習内容及び講習方法等について、受講者へのアンケートを実施し、次年度以降の改善及び受講率の向上につなげる。													

産業環境委員会情報連絡

令和7年11月12日

件名	年末の不法投棄・落書き防止の取組について																																																				
所管部課名	環境部生活環境保全課																																																				
内容	ビューティフル・ウィンドウズ運動の一環として、毎年度不法投棄が多くなる12月に「不法投棄・落書き一掃キャンペーン」及び「不法投棄・落書き重点点検」を実施する。 単位：個 不法投棄 月別処理個数 <table><thead><tr><th>年度</th><th>4月</th><th>5月</th><th>6月</th><th>7月</th><th>8月</th><th>9月</th><th>10月</th><th>11月</th><th>12月</th><th>1月</th><th>2月</th><th>3月</th></tr></thead><tbody><tr><td>令和4年度</td><td>750</td><td>720</td><td>620</td><td>700</td><td>650</td><td>700</td><td>580</td><td>650</td><td>725</td><td>650</td><td>500</td><td>620</td></tr><tr><td>令和5年度</td><td>600</td><td>650</td><td>620</td><td>600</td><td>550</td><td>620</td><td>580</td><td>550</td><td>686</td><td>500</td><td>450</td><td>520</td></tr><tr><td>令和6年度</td><td>520</td><td>620</td><td>620</td><td>600</td><td>550</td><td>700</td><td>580</td><td>600</td><td>616</td><td>450</td><td>580</td><td>420</td></tr></tbody></table> 1 不法投棄・落書き一掃キャンペーン 年末年始をきれいなまちで気持ちよく過ごしていただくため、「不法投棄・落書きの未然防止、早期解決」を目的とした「不法投棄・落書き一掃キャンペーン」を実施し、期間中通報していただいた方へ啓発品を送付するなど、早期発見につながるよう、区民の皆さんに通報を呼び掛ける。 (1) 期間 令和7年12月1日(月)から12月31日(水)まで ※ 年末年始の閉庁期間（12月27日（土）～1月4日（日））の通報は、令和8年1月5日（月）に対応する。 (2) 内容 通報していただいた方、先着100人に啓発品を送付する。  【啓発品・イメージ写真】 エコブランケット・ミニ (再生ペット使用・「不法投棄110番」のロゴ入り)	年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	令和4年度	750	720	620	700	650	700	580	650	725	650	500	620	令和5年度	600	650	620	600	550	620	580	550	686	500	450	520	令和6年度	520	620	620	600	550	700	580	600	616	450	580	420
	年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月																																								
令和4年度	750	720	620	700	650	700	580	650	725	650	500	620																																									
令和5年度	600	650	620	600	550	620	580	550	686	500	450	520																																									
令和6年度	520	620	620	600	550	700	580	600	616	450	580	420																																									

(3) 周知方法

周知方法		概 要
1	横断幕の掲出	北千住ペデストリアンデッキ 区役所2階アトリウム
2	ポスター掲示 ちらし掲出	区内全駅(26)、区内拠点型&商業施設等内 子育てサロン(14)
3	広報活動	区HP、SNS、通報協力員マガジン、 あだち広報(11月25日号)

2 不法投棄・落書き重点点検

不法投棄・落書き一掃キャンペーンに先立ち、区職員が下表のエリアを重点的に点検し、発見しだい速やかに撤去・消去を行い、不法投棄等の未然防止に取り組む。

(1) 重点点検実施エリア(別紙参照)

	重点点検エリア	備 考
1	北千住駅周辺	刑法犯認知件数および 落書きの多いエリア
2	竹ノ塚駅周辺	
3	西新井駅から西新井大師周辺	
4	綾瀬駅周辺	
5	国道4号線沿線(本庁舎～千住大橋)	落書きの多いエリア

(2) 重点点検期間

令和7年10月20日(月)から11月28日(金)まで

(3) 点検方法

区職員が対象エリアを「徒歩」で点検し、不法投棄や落書きがないか確認し、発見後速やかに撤去・消去する。

(4) 不法投棄・落書きを発見した場合の撤去・消去

ア 民有地は、所有者の同意をもらい区が撤去・消去する。

イ 都・国・事業用地は、区の依頼を通して管理者が撤去・消去する。

※ 区職員が現地を定期的に確認し、撤去・消去されない場合は働きかけを行う。

3 今後の方針

年末年始をきれいなまちで気持ちよく過ごしていただけるよう、キャンペーンを通して多くの区民に参加してもらい、「早期発見・早期解決」につなげる。

また、住民一人ひとりが地域の見守り役となり、不法投棄や落書きの通報が来ないような「美しいまち」の実現をめざし、啓発を継続する。

不法投棄・落書き 重点点検エリア

別紙

